



障がい者の社会参加を広げる

おおぞら通信

124号 2019年7月22日 発行

「おおぞら」は、グループホームの運営・就労支援を軸に、主に知的障がい・発達障がいのある方々の地域生活を支援する活動を行っています。

“障がいのある方が、地域の人々とともにふつうに暮らすこと”、それが私たちの願いです。

地域で生きる  地域が活きる

設立 20 周年を迎えました

1999年に茨城県第1号のNPO法人として発足したおおぞらは、設立20周年を迎えました
気がつけば、利用者さん、職員さん、役員さんを合わせて、総勢80名！

今年の全体食事会には、奥野地区でお世話になっている地域の方々にもご参加いただき

20周年を迎えたおおぞらの、新たな一步を予感させる集いとなりました

これからも皆さまのお力添えをいただきながら、力を合わせて進んで参りたいと思います

(※4面に、今後おおぞらが目指す、認定NPO法人についてのご案内があります)



今年度は46名が参加

星を見るのが好きだった

空襲後は灯火管制で、空はいつも真っ暗で、東京の空にも星がよく見えた

NPO法人の名まえを考えたとき、迷わず「おおぞら」と言った

そら

「おおぞら」という宇宙はみんなに平等にあり、差別なんかしない

銀河系宇宙のなかの、太陽系のなかの、ひとつの星のなかにある、ごく小さな存在の中で

「障害がある・ない」とやっていたのでは仕方ない

だから私たちは、「おおぞら」目線でいよう

決して「おおぼら」にならないようにね！



ちいきでいきる
地域で生きる

理事 名兎耶清吉(二代目理事長)

法人設立の20年前を振り返って

「NPO法人おおぞら」は平成11年2月25日、茨城県のNPO法人第1号として認証されました。そして、その後、後輩の皆様のため努力の結果、立派な業績を残しつつ気が付けば20年という歳月が過ぎておりました。この間、設立当初から活動の中心的存在であった亡き、秦ご夫妻もきっと「おおぞら」の活躍を天国から暖かく見守っていて下さることと思います。

さて、20年前を改めて振り返ってみますと、当時の障がい者福祉政策は基本的には未熟で、福祉施設はごく限られた場所に数少なく点在するのみで、利用者は遠方からバスや電車で通所するのが普通でした。そんな中、牛久では市内の障がい者や福祉団体（育成会、学習会、市民福祉の会など）の関係者は、もっと身近な所で楽しく過ごせる場所を求め、当時の名児耶理事長がご提供下さった建物（通称「ミット」）で、土日祝日の小規模なレスパイトサービスを開始しました。然し利用料金はゼロで公的な資金支援は無く、職員は全てボランティアという状況の中、大学卒業直後の理学療法士とその仲間も加わり現在の活動が始まりました。

この活動が始まって1年が過ぎようとした頃、牛久市では斎場建設の話が持ち上がりました。そして当時の池辺牛久市長からこの斎場内に設ける喫茶室の運営を「おおぞら」に任せてもよいという話が持ち上がりました。但し、

その条件としてきちんとした法人格の組織であることと、障がい者が働ける場所とすることが条件でした。折りしも国では平成10年12月にNPO法人法が施行される時でしたので、池辺市長のご提案を受け、秦さんご夫妻や名児耶理事長と共に法人組織の立ち上げに奔走し、2か月で法人設立の申請を行い、県内で最初のNPO法人の資格を得ることが出来ました。そして、法人内の活動組織を①生活支援事業、②就労支援事業、③収益事業の3つの体制に分けて活動を始めました。そのような状況でしたが、3年経過した平成14年5月には、おおぞらの利用者家族30余名でオーストラリアのケアンズを訪れ、現地の障がい者施設の皆さんと交流会を持ったことが懐かしく思いだされます。

最後に、これからも「NPO法人おおぞら」の益々のご発展を祈りながら、法人設立前後の思い出をご紹介させて頂きました。
（正会員 渡辺 惇）



オーストラリア旅行の写真

あれから3年・・・



やまゆり園事件から3年の月日がたちました



一方的な暴力により、障害を持つ19名の方が刺殺され、入所者・職員26名が重軽傷を負ったあの事件から3年が経ちます。関係者の方が負った心と体の傷は、少しは癒えたのでしょうか。改めて亡くなられた方々のご冥福と、関係者の方々のお気持ちが癒えます事をお祈りいたします。

この事件は元施設職員が犯したものでした。私たちがグループホームを立ち上げる際、反対する地域の方々に対して、“障がい者”と一括りにせず、一人一人を知ってください、とお願いをしてきました。そのよく理解しているはずの職員が起こした事件と聞いた時、とても虚しい気持ちになったことを憶えています。

この事件の原因の一つとして“優生思想”があると言われています。“優生思想”とは「身体的・精神的に秀でた能力を有する者の遺伝子を保護し、逆にこれらの能力に劣っている者の遺伝子を排除して、優秀な人類を後世に遺そうという思想。優生学の成果に立脚する。人種差別や障害者差別を理論的に正当化することになったといわれる。

（出典：『Wiktionary』（2011/10/20 15:18 UTC 版））」とあり、人間を価値のある無しで判断するものです。

人の価値とは何でしょう。高収入を得ることでしょうか、かつてない発明をすることでしょうか、心が揺さぶら

れる作品を残すことでしょうか。そうともいえるし、それだけではない気がします。例え、言葉を発しなくても、身の回りのことができなくても、その人の存在で、周りの人たちが、嬉しい楽しいと思うことだけでも、逆の感情でもよいと思うのですが、それだけで十分存在価値があるとと思うのです。

「共生社会を作ろう」と言われます。独力で生きていける人なんてひと握りなのですから、当たり前ですが、「異質なものを排除したい」という、人が持っている防衛本能があることも事実です。「健常者」という言葉は「障がい者」という言葉があるから存在している言葉です。自分はこの世でたった一人です。つまりは自分以外は自分ではない異質な者なのです。異質な者と関わって生活しているのです。障害があることを排除の理由にする意味なんてないと思いませんか？

グループホームひまわりが引っ越しして半年が過ぎました。先日地域の方から“いつも元気に挨拶をしてくれて、この地域が明るくなったよ”というお言葉をいただきました。私たちは、ただ地域に受け入れていただくだけでなく、私たちが地域の一員として出来る何かを探しながら、生活をしていきたいと考えています。

“地域で生きる〇地域が活きる”を合言葉にして。（おざわ）

総会のご報告 (2019 年度通常総会)

6月15日(土)に、2019年度通常総会が開催されました。正会員44名中、出席者36名(※うち書面評決8名、表決委任8名)にて総会が成立しました。

総会議案である、昨年度の報告・決算、今年度の事業計画・予算・役員がすべて承認され、滞りなく総会は終了しました。

事業報告では、昨年度、グループホームひまわりの台風の影響での移転と、移転先での住民説明会があったことが報告されました。またきりの木ではカフェのオープンという大きな展開があり、慌ただしい1年だったことが報告されました。

事業計画では、「認定NPO法人」の取得へ向けて動き出すこと、グループホームは新規ホーム開設に向けての計画を立てること、きりの木は拠点の整備の検討が今年度の課題としてあげられました。

総会後は、ハピリマルシェ特性の自家製スイーツ(黒ゴマシフォンケーキとキャロットレアチーズ)がふるまわれ、会員の皆さんと歓談しながら、楽しいひと時を過ごしました。

役員体制

(2019年7月～2021年6月の任期で再任)

理事

小澤 純也(おおぞら 理事長)

秦 なつみ(おおぞら 常務理事)

名兒耶 清吉(茨城県手をつなぐ育成会 理事)

林 敦子(はやし会計 所長)

山本 光明(NPO法人ほっとピア 理事長)

磯山 和男(小坂団地行政区 区長)

金井 欣秀(茨城県立医療大学 助教)

監事

今田 敬(社会福祉法人博慈会 施設長)

以上の役員で“地域で生きる♡ 地域が活きる”を合言葉に、おおぞらを運営してまいります。

活動報告 (おおぞら全体食事会)

今年も自由奔放に盛り上がりました

老いも若きも利用者も職員も役員も、みんなで楽しむ毎年恒例の全体食事会！
8回目を迎えた今年、支援学校を卒業したての飯塚快斗さんが素晴らしい仕切りをみせてくれました！

奥野地区の方々が参加してくださいました！



みんな大好き♡
名兒耶理事

未来輝く
10代コンビ



景品ゲット



未来の理事長



名司会者誕生！

じゃんけん大会
で大盛り上がり



ここが見せ場の
食事会！



今年度も
みんなで
頑張っていき
ましょうネ！



おおぞらは、認定 NPO 法人の認証を目指します ご寄附にご協力をお願いいたします！



～ご寄附のお願い～

設立 20 周年の節目を迎えた今年度、私たちおおぞらは、認定 NPO 法人の認証取得を目指していきます。認証を取ることは、より社会的信頼を高め、社会のニーズに寄り添い、息長く活動が続けていくための、法人の基盤作りともなります。（「認定 NPO 法人をめざしてのご案内」を参照下さい）

認証を得るためには、2 事業年度（2 年間）に渡って、3,000 円以上のご寄附を、年平均で 100 名以上の方からいただくことが条件のひとつとなります。この目標を達成するためには、私どもの活動にご賛同いただいた皆さまからの、ご寄附という形でのご支援が必要です。どうかご協力をお願いいたします。

※同一家計の方からのご寄附は 1 件とみなされます（ご家族につき 1 件）

※賛助会費は、寄附とみなされますので、すでにご納入いただいている賛助会費は、1 件分の寄附とカウントされます

※総会議決権のある「正会員の会費は」寄附とはみなされませんので、別途ご寄附をいただければ幸いです

↓ ご協力いただける方は、以下振込先にご入金をお願い致します。また振込用紙をご希望の方はご連絡をお願い致します

○ゆうちょ銀行から

記号：10650

口座番号：36581501

名義：特定非営利活動法人おおぞら

○ゆうちょ銀行以外から

店名：〇六八（ゼロロクハチ）

店番：068

種目：普通預金

口座番号：3658150

名義：特定非営利活動法人おおぞら

○お問合せ先

おおぞら事務局（平日 9 時～17 時）

電話：029-873-8883

メール：mail@npohzora.org

おおぞら掲示板

就労支援事業所 きりの木

（多機能事業所：就労継続支援 B 型・就労移行支援）

自然やさいのカフェ・農作業

着火材づくりの仕事をしてくれる利用者さんを募集しています！

嬉しいことに仕事が増えてきています。そこで、仲間として一緒にお仕事をしてくれる利用者さんを募集しています。きりの木は、少人数の事業所です。ひとりひとりとしっかり向き合いながら、それぞれの“いいところ”を伸ばしていきます。

※見学・体験利用をご希望の方は、029-875-8841 までご連絡下さい

スタッフ募集中！

私たちの仲間となってくれるスタッフを募集中です

◎相談支援専門員（常勤・パート）

◎グループホーム職員（常勤・パート ※夜勤あり）

詳細は、ホームページに随時アップしていきます！

使用済みろうそくを集めています！

着火材の原料となるろうそくを集めています。ご家庭に眠っているろうそくがありましたら、ご寄贈をお願いいたします（使いかけのものでも、活用させていただきます）

ハピリィマルシェとおおぞらに、ろうそく回収箱を置いています。ご協力をお願いします！



2019 年度会員募集！

当会の活動にご賛同いただける方のご入会をお待ちしております

期間：2019 年 4 月～2020 年 3 月

◎正会員：3,000 円

◎賛助会員：3,000 円

◎正団体会員：10,000 円

◎賛助団体会員：10,000 円

ご希望の方はご一報ください。お振込み方法をご案内します

◎活動へのご寄附へもご協力をお願いいたします

ご寄付をありがとうございます（順不同）

雨宮釈子様 井口文子様 井田孝子様

市川清吉様 遠藤浩之様 兼久歯科医院 兼久大輔様

河合医院 河合清様

腰原桂子様 柴宮くに江様 鈴木聡子様

曾根豊様 但野商店代表取締役但野友久様

田上洋子様 徳岡誠一郎様 名見耶清吉様

林敦子様 村松和美様



特定非営利活動法人おおぞら理事長 小澤 純也 編集 おおぞら事務局

住所：〒300-1237 茨城県牛久市田宮 3 丁目 1-18 電話：029-873-8883 ファクシミリ：029-886-5161

ホームページ：https://npohzora.org E-mail: mail@npohzora.org



職員をご紹介します♡

就労部門スタッフ
(きりの木・あさぎ)

きりの木

(ガーデン系からカフェまで、利用者さんと一緒になんでもやります!)



おざわ じゅんや
小澤 純也
(就労部門責任者)



きんじょう よりこ
金城 順子



いちかわ ゆう
市川 佑



くが としゆき
久賀 俊之



ほそだ たけし
細田 剛志



おかの こういち
岡野 康一



はなだ りな
花田 理奈



おざわ えみこ
小澤 恵美子



いわせ じゅんこ
岩瀬 順子

うしくあみ斎場内 売店・喫茶あさぎ

(きりの木利用者さんと一緒に、大切なご葬儀のお手伝いをしています)



まつばら かずこ
松原 和子



かわせ きょうこ
川瀬 京子



さいとう あきこ
斉藤 晃子



ひさあき きくえ
久秋 喜久江

こぼれ話

名児耶理事から「おおぞら」の名前の由来を初めて聞いて、何気なく使ってきた「おおぞら」という言葉、あらためて調べてみました。

①(名)広々とした空 ②(形動ナリ)1 いい加減で頼りないさま 2 ぼんやりとしているさま
まさに…。これからもおおらかに、のんびりと利用者さんと共に成長していく「おおぞら」でありたいと思います!

生活部門スタッフ（グループホームすばる）

事務局



はた なつみ
秦 なつみ
(生活部門責任者)



いわつき まりこ
岩月 真理子



おとこざわ ゆか
男澤 由佳

ぎんが (男女兼用アパート)



たかぎ あきこ
高木 明子



いしがき みちこ
石垣 道子

オリーブ (男性専用ホーム)



すがわらかつえ
菅原かつえ



いとう やすのり
伊藤 康記



いわつきあゆむ
岩月 歩



そねあすか
曾根あすか
(ただいま育児休暇中です)

ひまわり (女性専用ホーム)



むらやま たかこ
村山 多加子



かいづか なおみ
貝塚 奈緒美



もとはし りえ きっぺい
本橋 梨恵&喜平



なかやま けいこ
中山 恵子



こまつばら みどり
小松原 みどり



みぞはた なつみ
溝畑 七海
県立医療大学生



つちだ はるか
土田 遥花
県立医療大学生

こすも (男性専用ホーム)



なえ よしこ
直江 良子



みつやま きくえ
光山 喜久枝



おだ まゆ
織田 麻由



のはま えいこ
野浜 栄子